　　　年　　月　　日　　　　　　　　　　　　　　　　　担当薬剤師

　　　　　　　　　　　様の治療に使うお薬の説明

【ベクティビックス＋FOLFOX６療法】

←60分→

←30分→

←←←30分→→→

←←←←120分→→→→→

←30分→

5分

←48時間→

（2本同時に）

（2本同時に）

　　　 インフューザー



1. ②　　　 ③　　　④　　　　　⑤　　　　 　 ⑥　　　　　⑦　　　⑧　　　　⑨

ベクティビックス　　　　カルチコール ｸﾞﾗﾆｾﾄﾛﾝ 　　 レボホリナート 　エルプラット 　　カルチコール 　 5-FU 　　　5-FU

　　　　　　　　　　　　　硫酸Mg補正液 デキサート 　　 　　　　　硫酸Mg補正液

|  |
| --- |
| ①：余分な細胞が増えるのを防ぎます　　　②：血管の中に薬が残らないよう洗い流します  ③：薬によるしびれなどを予防します　　　④：薬によるむかつきを抑えます  ⑤：5-FUの効果を高めます　　　　　 　⑥：余分な細胞が増えるのを防ぎます  ⑦：薬によるしびれなどを予防します　　　⑧：余分な細胞が増えるのを防ぎます  ⑨：余分な細胞が増えるのを防ぎます |

この化学療法は、２週間に１回のペースで繰り返して行う治療です。

ただし、体の状態などによって、薬の量を減らしたり、延期されることがあります。

わからないことがあれば、担当医師・薬剤師・看護師にご相談下さい。

この治療法の副作用

［点滴を受ける日］

* 吐き気、食欲不振

軽い吐き気が現れることがあります。最初に吐き気を抑える薬を点滴します。

* アレルギー

お薬が体に合わない場合、息苦しさや発疹などが出てくることがあります。まれに点滴中に息苦しさを覚えることがあります。このような場合は、すぐにお知らせください。

［点滴を受けてから数日〜１週間］

* 食欲不振、倦怠感（だるい感じ）

　体のだるさなどが続くことがあります。無理せず体を休めましょう。

* 口内炎

　　口の中の粘膜が薬によってただれ、口内炎が出来やすくなります。口内炎がひどい

　　場合はご相談ください。口の中はなるべく清潔にしてください。

* しびれ

点滴後、数時間から数日後より手足の先のぴりぴりとしたしびれを感じることがあります。しびれがひどくなると、歩きにくくなったり、ものをつかみにくくなることがあります。しびれを防ぐために、冷たいものに触れたり、冷たいものの飲食を点滴後５日間は避けてください。

［点滴を受けてから１，２週間後〜］

* 骨髄抑制（赤血球、白血球などの血液の成分が減少）

薬が血液の成分を作る骨髄に働き、白血球、赤血球などが減少します。点滴前に採血をして、副作用をチェックします。白血球が減ると免疫力が下がり、感染しやすくなります。赤血球が減ると貧血になり、めまいなどを起こすことがあります。

* 下痢

腸の粘膜が薬によってただれ、下痢を起こすことがあります。下痢止めを使用することもできます。予防のために漢方薬を使用する場合もあります。

* 皮膚症状

皮膚が乾燥しやすくなり、かさかさしたり、顔や上半身にニキビができる場合があります。また、爪のまわりに炎症を起こして痛みを伴う場合もあります。保湿を心がけてください。

皮膚に症状が現れたら、早めにお伝えください。皮膚科受診などが必要な場合があります。

* 脱毛

治療中、脱毛が起こることがあります。頭皮への刺激はなるべく避け、帽子などを使用します。

・パンフレットを参照してください。